

報道関係各位

三菱地所株式会社
株式会社ホテルオークラ

「ホテルオークラ」インドネシア初出店

「（仮称）オークラレジデンス ジャカルタ/ ホテルオークラジャカルタ」始動

～分譲型サービスアパートメント・ホテル 2025年に誕生、日本のおもてなし精神に根差したサービスを提供～

三菱地所株式会社は、インドネシアのローカルデベロッパーである Duta Putra Land (以下、DPL 社) 及び Rizki Bukit Abadi (以下、RBA 社) と共同でジャカルタ特別州中心部における分譲型サービスアパートメント・ホテル開発事業を推進しておりますが、このほど同事業推進会社である PT Bima Sarana Perkasa は同事業で開発するサービスアパートメントおよびホテルの運営管理契約を株式会社ホテルオークラ (以下、ホテルオークラ) と締結いたしました。ホテルオークラは「オークラレジデンス ジャカルタ」および「ホテルオークラジャカルタ」として 2025 年の開業を目指します。

なお、本件は三菱地所のインドネシアにおける初めての分譲型サービスアパートメント・ホテル開発プロジェクトであり、また、ホテルオークラとしても「ホテルオークラ」ブランドでの初のインドネシア出店となります。

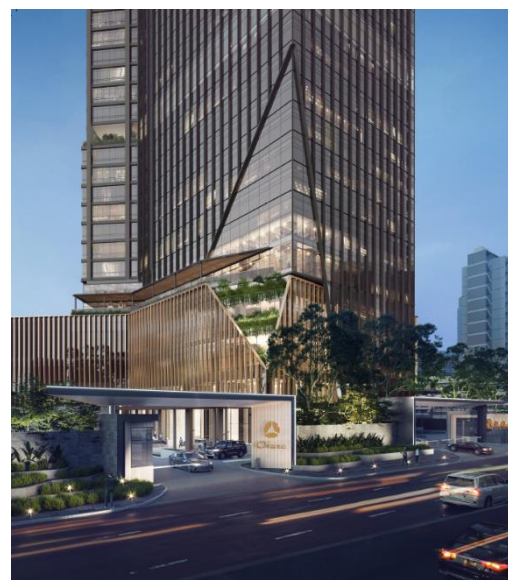
【本プロジェクトの特徴】

- ・「ホテルオークラ」ブランド インドネシア第 1 号物件
- ・首都ジャカルタ CBD 内、主要幹線道路である Gatot Subroto 通りに立地
- ・総事業費約 212 億円、地上 46 階建て、分譲型サービスアパートメント 353 戸・ホテル 181 室の大規模案件

ASEAN 諸国最大の人口と GDP を誇るインドネシアのジャカルタ特別州は、居住人口が 1,000 万人を超えるインドネシアの首都であり、先般発表された首都移転後も経済の中心地として堅調な不動産需要が見込まれています。本計画はジャカルタ特別州 CBD 内・主要幹線道路である Gatot Subroto 通り沿いで、2022 年に開通予定の LRT (軽量高架鉄道) 新駅にも至近な交通利便性に優れたエリアに立地しています。

三菱地所は、100%子会社の投資ビークルを通じて本計画の 50%のシェアを有しており、2019 年に設立した現地法人・三菱地所インドネシアが、事業会社からプロジェクトマネジメント業務を受託した上で開発を主導しています。これまでのインドネシア国内で培ったノウハウを最大限活用し、インドネシアにおけるプレゼンスをさらに高めることで、海外事業全体の更なる成長を目指してまいります。

ホテルオークラは、国内外のホテル運営で培ったノウハウ、日本のおもてなしの精神に根差したサービスにより同ホテルおよびサービスアパートメントの運営・管理を行う予定です。また、同事業を通じ、海外におけるレジデンス運営管理事業の更なる拡大を目指してまいります。



▲「（仮称）オークラレジデンス ジャカルタ/ ホテルオークラジャカルタ」外観イメージ

【計画概要】

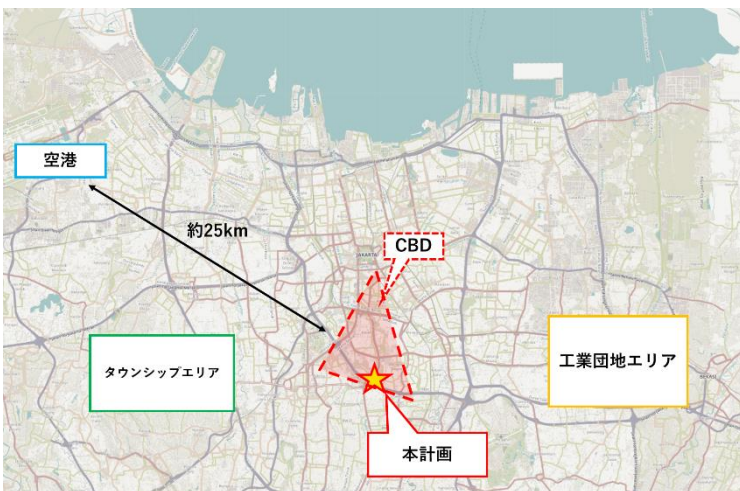
所在地：インドネシア ジャカルタ CBD 内、幹線道路 Gatot Subroto 通り沿い
敷地面積：約 6,000 m²
建物規模：地上 46 階、地下 4 階建て（ホテル 1 階～13 階 181 室、サービスアパートメント 15 階～45 階 353 戸）
用途：分譲型サービスアパートメント、ホテル、商業施設等
延床面積：約 95,000 m²
（分譲型 SA 約 51,000 m²、ホテル 約 23,000 m²、商業施設 約 4,000 m²、駐車場 約 17,000 m²等）
分譲面積：約 37,000 m²（分譲 SA）
事業者：PT Bima Sarana Perkasa
出資比率：MEACH[※]：50%、DPL 社関連会社・RBA 社：50%

※MEA Commercial Holdings Pte. Ltd.（三菱地所 100%子会社）

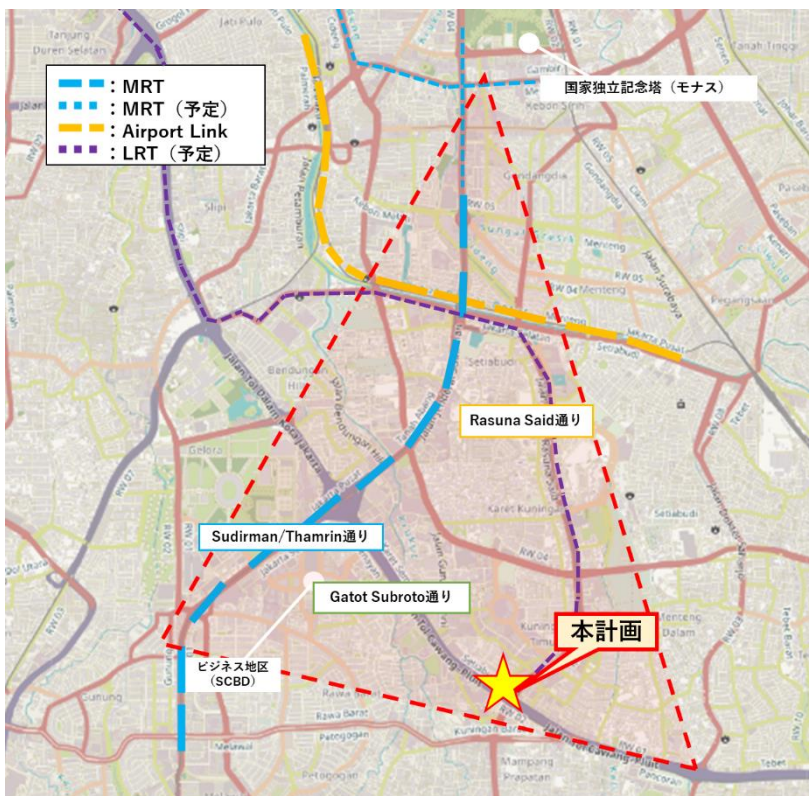
基本計画・外装デザイン：株式会社三菱地所設計・三菱地所設計アジア社
設計・施工：JO. Shimizu-Total（清水建設と現地最大手ゼネコン Total 社の共同事業体）
着工：2021 年 12 月 9 日
竣工：2025 年 1 月 25 日
運営契約締結日：2022 年 1 月 25 日

<MAP>

© OpenStreetMap contributors



▲広域 MAP



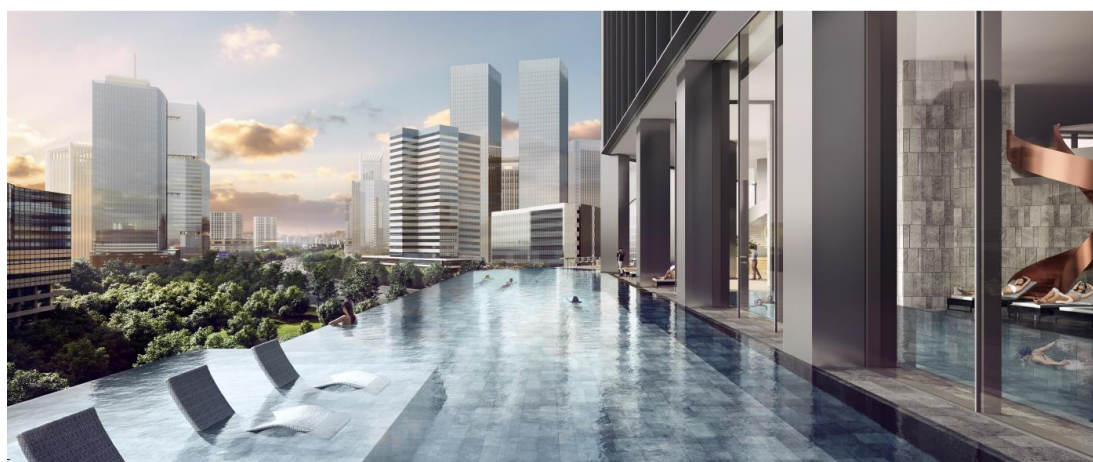
▲狭域 MAP

【物件の特徴】

- ・日本が世界に誇るラグジュアリーホテル「ホテルオークラ」による上質なサービス提供と管理・運営
- ・ホテル：標準客室数面積 38 ㎡、ホテル付帯施設：オールデイダイニング、和食レストラン、クラブラウンジ、バー、宴会場 1 室、会議室 4 室、屋内外プール、フィットネス、大浴場 他
- ・分譲型 SA：Studio、1～4 ベッドルーム、ペントハウスなど様々なニーズに合わせた豊富な部屋タイプ
- ・共有スペース：インフィニティプールや大浴場、ボールルーム等を完備したラグジュアリーな空間



▲分譲型 SA 専有部イメージ



▲インフィニティプールイメージ

【本プロジェクト共同開発事業者について】

<DPL 社 概要>

本社所在地：インドネシア、ジャカルタ

設 立：1983 年

事 業 内 容：不動産開発

主な開発物件：La Vie All Suites Apartment（ジャカルタ CBD 所在の高級分譲コンドミニアム）など

代 表 者：Herman Soedarsono 氏



<RBA 社 概要>

本社所在地：インドネシア、ジャカルタ

設 立：2008 年

事 業 内 容：不動産開発、飲食店経営、エンターテインメント事業等

主な開発物件：Plaza Indonesia（ジャカルタ CBD・Sudirman 通り所在の高級ショッピングモール）など

代 表 者：Rosano Barack 氏

